

天台佛青連



発行元 / 天台仏教青年連盟
編集 / 布教広報委員会
発行所 / 〒371-0816 群馬県前橋市上佐鳥町 289-1 西光寺内
印刷所 / 〒960-2101 福島県福島市さくら三丁目 2-7 福島カラー印刷株式会社
郵便振替 / 天台仏教青年連盟 02250-5-6765

題字 / 第256世天台座主
半田孝淳 祝下

平成27年
臨時号

新任挨拶



第23代
天台仏教青年連盟
代表 **光榮 純貴**
〈茨城〉

「ごあいさつ」
この度、平成27年4月30日に開催されました、天台仏教青年連盟平成27年度定例代議員会にてご承認頂き、第23代天台仏教青年連盟代表に就任致しました、茨城教区第1部・月山寺住職 光榮純貴で御座います。
1期2年間では御座いますが、既に天台宗としましては第2期祖師先徳鑽仰大法会が始動しております。又、国内においては毎年あらゆる自然災害が起きております。仏青連盟代表として、皆様の要望に対し迅速な行動と対応を目指して「一意専心」傾注致す所存で御座います。
今後とも、延暦寺一山諸大徳をはじめ天台宗寺院諸大徳並びに各教区仏青会員の皆様にかかれましては、何卒ご教導ご助力を賜りますようお願いを申し上げます。



副代表
隈井 修道
〈九州東〉



副代表
中村 隆広
〈東海〉



事務局長
谷 晃仁
〈群馬〉



事務局次長 庶務
二見 亮覚
〈栃木〉



事務局次長 会計
清水谷 善誠
〈兵庫〉



事務局次長 法務
武 円超
〈本山〉



事務局次長 渉外
加藤 邦宣
〈東京〉



会計監査
吉山 亮仁
〈岡山〉



会計監査
清原 要田
〈山形〉

退任挨拶



第22代
天台仏教青年連盟
代表 **井藤 主順**
〈兵庫〉

「感謝」
第22代天台仏教青年連盟代表任期満了にあたり、一言ご挨拶申し上げます。
東日本大震災等の自然災害地への支援活動を行ってきた経験を基に、防災・減災・備災等の専門知識を有する人材育成が急務であると感じ、昨年5月に仏青連盟が中心となり、また、皆様のご協力を得て、天台宗防災土協議会を設立することができました。

また、全国大会において、祖師方の悠久のみ教えに思いを致し、慈覚大師一千百五十年御遠忌の御祥当の年の神奈川結集と、昨年の埼玉結集に、青年僧として、参加者全員が道服着用で開催することができました。
代表任期の中で、様々な事業に全力で取り組むことが出来ましたのも、関係各位の皆様、全国の仏青会員の皆様のご理解とご協力の賜物であり、そのご厚情に深謝申し上げます。
今後の仏青連盟の更なる飛躍をご祈念申し上げ、退任のご挨拶といたします。ありがとうございました。



- ・代表 井藤 主順 (兵庫・前列右から3番目)
- ・副代表 浅野 興全 (前総・前列右から2番目)
- ・副代表 光榮 純貴 (茨城・前列右から4番目)
- ・事務局長 藤井 祐幹 (群馬・後列右から3番目)
- ・事務局次長 横山 大山 (福島・後列右から2番目)
- ・事務局次長 隈井 修道 (九州東・後列右から4番目)
- ・事務局次長 羽馬 康俊 (山陰・後列左端)
- ・事務局次長 中村 隆広 (東海・後列右端)
- ・会計監査 齊藤 哲圓 (東京・前列左端)
- ・会計監査 磯村 良定 (糸山・前列右端)

平成27年度～平成28年度 代議員

結集研修委員会



〈本山〉
山形 宗湛



〈京都〉
山本 諦勸



〈兵庫〉
大塚 貫哲



〈九州東〉
永井 義寛



〈群馬〉
田中 常順



〈北海道〉
山口 礼雄

布教広報委員会



〈滋賀〉
近藤 澄人



〈四国〉
南方 俊彰



〈東海〉
鷹羽 圓裕



〈北陸〉
荻原 観宏



〈信越〉
服部 諦圓



〈北総〉
菊池 暁昇



〈茨城〉
志鳥 融禅

救援委員会



〈近畿〉
川岸 慎哲



〈神奈川〉
西郊 良貴



〈南総〉
吉野 俊正



〈埼玉〉
内田 常順



〈栃木〉
霜村 裕寛



〈福島〉
高宮 良道



〈山形〉
榎森 舜田

情報通信委員会



〈岡山〉
藤村 憲龍



〈山陰〉
奥野 秀應



〈九州西〉
山下 亮秀



〈三岐〉
久保寺福美



〈東京〉
濱田 智宏



〈陸奥〉
太田 義法



布教広報委員一同

〔編集後記〕
 天台仏青連臨時号の発行もこの度を以って二度目となり、前号作成のノウハウを活かしつつ、更にわかりやすい紙面作りを心掛けました。代議員の皆様を紹介するにあたり、所属委員会まで掲載させていただいております。
 発行に際しましてご協力いただきました皆様にご場をお借りし、心より御礼申し上げます。
 さらに良い紙面作りを目指し、微力ながら尽力して参りますので、皆様からのご意見ご要望がありましたら、是非お聞かせください。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。